

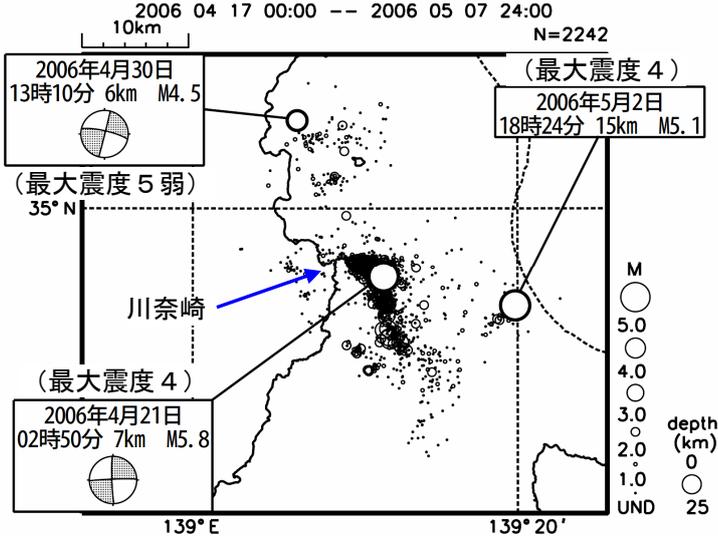
伊豆半島東方沖の地震活動

2006年4月17日から伊豆半島東方沖で地震活動が始まった。この間、東伊豆の体積歪計に 4×10^{-7} 程度の縮み変化が現れた。これまでの最大の地震は21日02時50分に発生したM5.8（最大震度4）の地震である。M5.8の地震の後、それまでの活動域より南側に地震活動が拡大したほか、4月30日にM4.5（最大震度5弱）、5月2日にM5.1（最大震度4）の地震が発生するなど、活動域の周辺でやや大きめの地震が発生したが、地震活動は低調となってきている。

1983年以降の活動を見ると、伊豆半島東方沖では1980年代より度々活発な地震活動が発生していたが、1998年の活動以降、今回の地震活動までM5.0以上の地震は発生していなかった。

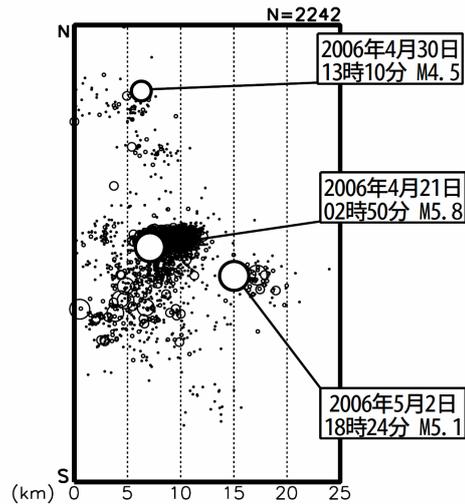
震央分布図

(2006年4月17日以降、Mすべて)



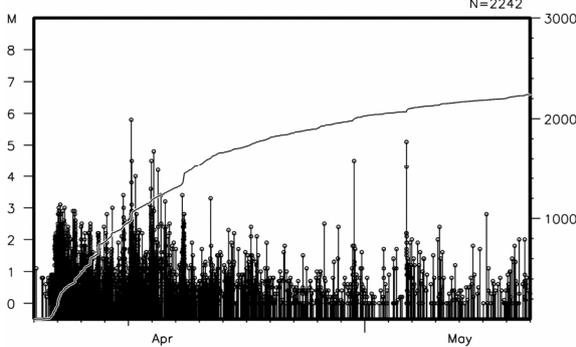
南北断面図

2006 04 17 00:00 -- 2006 05 07 24:00



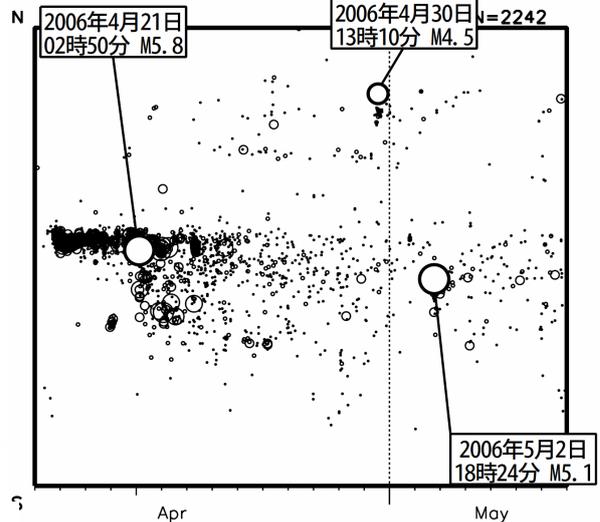
地震活動経過図、回数積算図

2006 04 17 00:00 -- 2006 05 07 24:00



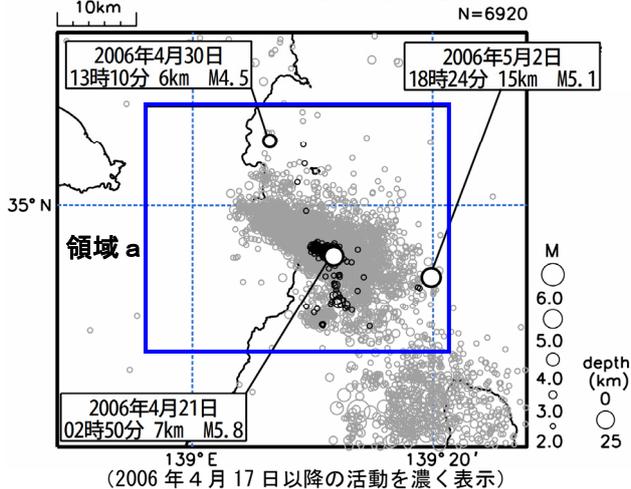
南北方向の時空間分布図

2006 04 17 00:00 -- 2006 05 07 24:00



震央分布図 (1983年以降、M \geq 2.0)

1983 01 01 00:00 -- 2006 05 07 24:00



領域a内の地震活動経過図、回数積算図

1983 01 01 00:00 -- 2006 05 07 24:00

